

## 財務指標の例⑩

**買入債務回転期間****2018年度の買入債務回転期間（全産業・全規模）は1.37月**

※業種別・資本金別

業種	資本金			
	1,000万円未満	1,000万円~1億円	1億円~10億円	10億円以上
製造業	0.76月	1.43月	1.78月	1.70月
非製造業	0.62月	1.22月	1.55月	1.37月

## (1) 財務指標の説明

買入債務回転期間とは、売上高に対する買入債務の割合を言い、企業が抱える買入債務をどれくらいの期間で支払うことができるかを計る尺度です。

買入債務回転期間が長い場合は、程度にもよりますが、一般的に買入債務を支払うまでの期間が長いいため、資金繰りに有利であると言われています。

$$\text{買入債務回転期間(月)} = \frac{\text{買掛金} + \text{支払手形[期首・期末平均]}}{\frac{\text{売上高}}{12}}$$

貸借対照表

資産の部	負債の部
I 流動資産	I 流動負債
II 固定資産	<b>支払手形</b>
III 繰延資産	<b>買掛金</b>
	II 固定負債
	純資産の部
	I 株主資本
	II 評価・換算差額等
	III 新株予約権
資産合計	総資本（負債・純資産合計）

損益計算書

I	<b>売上高</b>
II	売上原価
	売上総利益
III	販管費
	営業利益
IV	営業外損益
	経常利益
V	特別損益
	税引前当期純利益
VI	法人税等
	当期純利益

(2) グラフで見る最近の動き

2018年度の製造業、非製造業を見ると、製造業では買入債務が対前年度比で増加した一方、非製造業では対前年度比で減少したことから、全産業で見た買入債務回転期間は前年度比で短期化しています。

